

昭和60年度 研 究 経 過

昭和60年

6月8日 第一回研究会議総会（後楽園会館）

本年度の第一回研究会議総会として本年度の研究計画について検討を加えるとともに、白井常評価委員による『日本を含め12か国の保健所・幼稚園を訪ねて思うこと』、池田由子班員による『児童虐待調査の結果について』、三宅和夫班員による『乳児の発達における気質の役割』、石井威望班員による『画像解析による母子間コミュニケーションの定量的分析』の講演があった。出席者は110名であった。

11月6日 研究費交付

昭和61年

1月17、18日 第2回研究会議総会（後楽園会館）

本年度の研究成果が発表された(プログラム参照)。

出席者はのべ240名で、研究成果や母子相互作用の臨床応用上の問題点について討論が行われた。評価委員からは、本研究の意義は極めて大きく、班活動も適切であったとの講評があり、研究会解散を惜しむ声と共に終了した。

4月 昭和60年度事業実績報告書を厚生省児童家庭局母子衛生課に提出。